

ベトナムのスマートフォンについて

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク (I-GLOCAL)

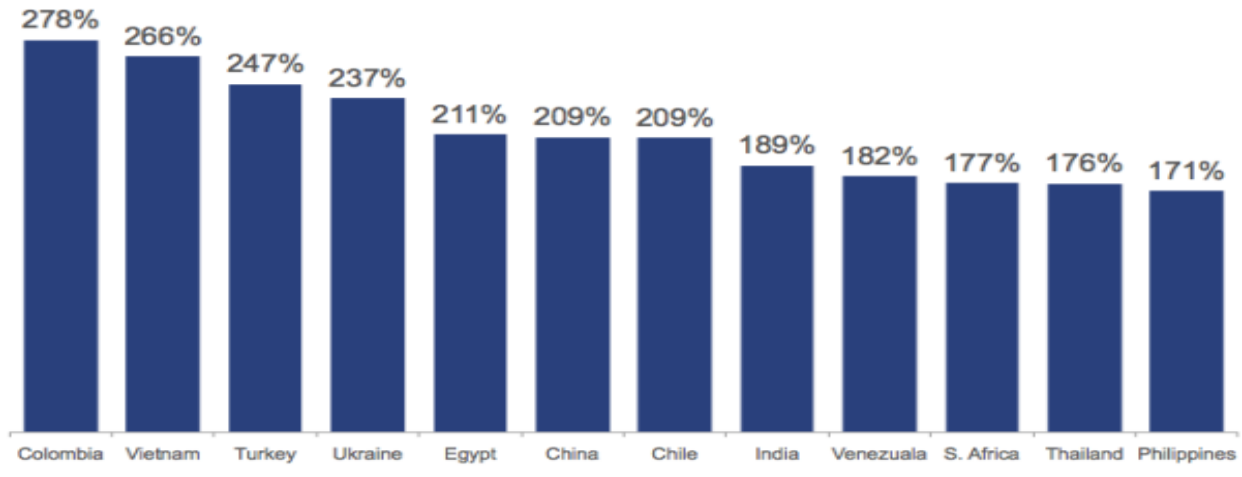
はじめに

調査会社によると、東南アジアにおいてスマートフォンの利用者は増加しており、タイ、シンガポール、ベトナム、インド、マレーシア、カンボジア及びフィリピンでの 2012 年におけるスマートフォンの販売額は総額 110 億米ドルに上り、その内、ベトナムは一つの潜在的市場であり、成長率は全世界の第 2 位にランクインされている。本レポートでは、今後 3G 通信インフラが整備され、安価なスマートフォンの販売が増加する見込みであるベトナム市場を紹介する。

◆ ベトナムのスマートフォン市場の現状

2010 年以前、スマートフォンは海外(日本、アメリカ、イギリスなど)から手荷物としてベトナムに持ち込まれて販売されるのが一般的であったが、2010 年、Apple 社はベトナム通信大手 3 社 Viettel、Mobifone 及び Vinaphone と提携し、iPhone の販売をオフィシャルに開始した。同年、カナダの Research In Motion (RIM) もベトナム市場に参加し、スマートフォン「BlackBerry」のオフィシャル販売を開始した。

Fastest Growing iOS & Android Markets by Active Devices (%)



FLURRY

Source: Flurry Analytics, January 2012 – January 2013, countries with at least 500,000 active devices as of January 2012

出典: Flurry: iOS 及び Android 市場の発展ランキング

調査会社によると、2012 年末のベトナムにおけるスマートフォン利用者は人口の約 2 割であり、2012 年 1 月から 2013 年 1 月までの 1 年間に渡るベトナムのスマートフォン及びタブレットの成長率は 266% となっている。現在ベトナムは不況であるといいつつも、スマートフォン市場はこれからも有望な市場だと考えられている。

◆ 安価なスマートフォンの急増

過去、スマートフォンは贅沢品であったが、今やそのイメージは変わりつつある。現在、ベトナムには 1 台あたり約 500 から 600 米ドルで販売されている高級なスマートフォン (iPhone、Samsung Galaxy S4、HTC One など) もあれば、100 から 200 米ドルの安価なものもある。景気が低迷し続けていることから、安価なスマートフォンの普及が急速に拡大しており、特に最近では Android デバイスの成長が著しい (Sony、SAMSUNG、HTC などのメーカー)。

下表は、2013 年現在人気がある安価なスマートフォンの機種および価格の一欄である。

機種	Nokia Lumia 520	Sony Xperia E	Lenovo P700i	LG Optimus LTE Lu6200	Pantech Sky A820	OPPO Find Piano	HTC Rhythm
価格	\$192	\$160	\$170	\$175	\$175	\$175	\$175

◆ 3G 通信のインフラ

調査会社によると、2012年、ベトナムの3大都市ハノイ、ダナン、ホーチミンにおける3G通信利用者は、前年と比べ5倍増、人口の25%にあたる2,000万人であるとのこと。利用者は主に情報検索やソーシャルメディア、音楽ダウンロード、ゲーム、オンライン映画、雑談やメールなどのために3G通信を利用している。ベトナムの3G通信プランは様々であり、ほとんど全てのプランにおいて利用料金が安いのが特徴である。現在、通信料金(通信量無制限プラン)は月当たり平均5万ドン(2.5米ドル相当)である。

3G通信及びスマートフォンは、相互に影響を及ぼしながら発展していると言える。すなわち、スマートフォンの利用者が増加しているため、3G通信サービスの需要も増えることとなり、一方、3G通信インフラが整備されつつあるため、3G通信サービスを使えるスマートフォンの購入需要も増えている。

3G通信の利用者は、無料でソーシャルメディアを利用でき、SMS及び電話料金を節約できることから、通信会社は、2013年4月以降3G通信プランを25%引き上げると主張している。

おわりに

ベトナムにおいて、安価なスマートフォンをはじめとしたスマートフォン市場は急速に拡大しており、3G通信のインフラが整備されるにつれて、ソーシャルメディアがブームとなり、スマートフォンはさらに普及が見込まれる。また、当該トレンドに対応するため、現在数多くのオフショア開発会社がモバイルアプリケーション開発を中心に投資する傾向が見られる。今後も引き続きスマートフォン市場の動向についてはレポートしていきたい。

参考資料

- ① GFK
http://www.gfkr.com/asia/news_events/news/news_single/010984/index.en.html
- ② Flurry
<http://blog.flurry.com/bid/94352/China-Knocks-Off-U-S-to-Become-World-s-Top-Smart-Device-Market>
- ③ Ericsson
http://www.ericsson.com/vn/news/2012_vn_smartphone_demands_254740123_c
- ④ VOV5
<http://vovworld.vn/ja-JP/%E8%A7%A3%E8%AA%AC/%E5%9B%BD%E5%A2%83%E3%81%AA%E3%81%8D%E8%A8%98%E8%80%85%E5%9B%A3%E3%83%99%E3%83%88%E3%83%8A%E3%83%A0%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%83%BC%E3%83%8D%E3%83%83%E3%83%88%E3%81%AE%E8%87%AA%E7%94%B1%E3%82%92%E6%AD%AA%E6%9B%B2/152465.vov>